

とんと焼きが 盛大に開催されました

1月13日に仁川小学校運動場において、とんと焼きを開催しました（主催：仁川まちづくり協議会）。1,381人（大人956人、子ども425人）と多くのご来場がありました。仁川地区の11自治会の皆様、まち協に登録している団体の皆様、シルバー人材センター地域班と有志の皆様、総勢135人のご協力を得て開催することができました。皆様、大変お疲れ様でした。餅などのコーナーには長い列ができ、お待たせしましたが、皆、精一杯頑張りましたので、どうぞご理解ください。仁川小学校の先生には大変お世話になりました。近隣の皆様には灰などでご迷惑をおかけしたことと思います。皆様のご理解とご協力に心からお礼申し上げます。今年一年の地域の皆様の無病息災をお祈りします。



仁川小学校の横野校長先生がとんと焼きにつき話してくださり、多くの子どもたちが耳を傾けました。

宝塚市長 中川智子様からお祝いのメッセージをいただきました。また、宝塚清光苑様からご寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。

仁川地区のまちづくり計画を見直しています

宝塚市には、概ね小学校区毎にまちづくり協議会（まち協）があり、15年程前に各まち協において地域のまちづくり計画が作られました。しかし、策定から15年経ち、地域の様子も随分、変わってきています。そこで、すべてのまち協において、3年前から計画を見直しています。**まちづくり計画とは、「将来、このまちがこうなっていたら良いなあ」というまちの将来像を描き、基本目標を定め、具体的な取り組みを示したものです。**

まちの将来像と基本目標は市の第6次総合計画に盛り込まれ、今後、市と協働で計画に沿ったまちづくりをしていく予定です。

仁川まちづくり協議会では、まちづくり計画見直しに向け、次のとおり取り組んできました。

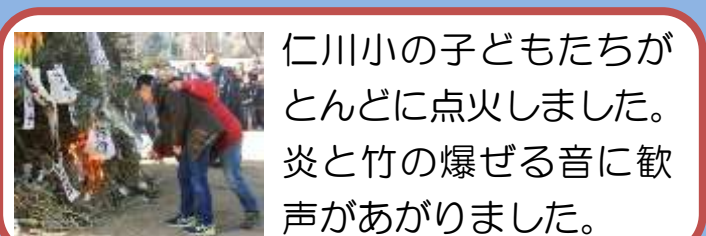
2017年度は、現行のまちづくり計画の進捗状況等につき確認しました。

2018年度は、地域の皆様からご意見を伺いました。仁川の良いところと改善してほしいところにつき、各種会議の中でご意見を伺ったり、仁川小学校PTAや宝塚第一中学校生徒会の皆様、子育て世代の皆様を対象にアンケート調査を実施したりしました。ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。

2019年度は、計画をまとめる作業をしてきました。分野毎に6つの柱立てをし、まち協の6つの部会において、それぞれ担当する分野の計画を検討しました。現在、ほぼ計画案がまとまりつつあります。今後、常任評議委員会を経て**計画案を地域の皆様にご提示し、5月の定期総会において決定する予定です。**

仁川地区のまちづくり計画は、**地域の皆様からのご意見を反映させた、地域を良くしていくための計画であり、計画の実行には地域の皆様のご参加が必要です。お一人でも多くのご参加をお待ちしています。** 問合せ先：××××

竹切りから当日までお疲れ様でした！



仁川小の子どもたちがとんとに点火しました。炎と竹の爆ぜる音に歓声があがりました。

